

一次評価項目案			評価基準		設定理由	
立地条件等からの評価項目	自然条件から見た適否	活断層の近接状況	1km圏内に活断層がない	A	地震時における施設の安全性の観点から、近くに存在しない方が望ましい。 (兵庫県 1996兵庫の地質)	
			1km圏内に活断層がある	B		
			300m圏内に活断層がある	C		
	自然環境	植生の状況	候補地内の大部分が、植林地、牧草地等人為的に改変された植生域	A	地域の環境の特性を植生の状況から評価する (H11～16、H17～ 環境省第6回・7回自然環境保全基礎調査植生調査)	
			候補地内の一部が、植林地、牧草地等人為的に改変された植生域	B		
			候補地内の大部分が、自然・代償植生域	C		
		鳥獣特別保護区の状況	候補地内にない	A		鳥獣保護の観点から、含まれない方が望ましい。 (兵庫県 H19鳥獣特別保護区等位置図)
			候補地内の一部が含まれる	B		
			候補地内の大部分が含まれる	C		
	社会条件から見た適否	土地利用の状況	現状	土地利用が大部分されていない	A	高度な土地利用がなされていない方が望ましい。 (現地及び1万分の1の地形図により確認)
				土地利用が一部されている	B	
				土地利用が大部分されている	C	
		将来土地利用計画 ※施設整備の支障となるもの	公共事業等の計画がない	A	将来の土地利用計画がなされていないほうが望ましい。 (豊岡市 都市計画マスタープラン等)	
			公共事業等の計画があるが変更は容易	B		
			公共事業等の計画があり変更は困難	C		
	法規制への対処及び許可取得の難易	砂防指定地の状況	候補地内にない	A	解除手続きの難易等で工期に影響する可能性がある。 (兵庫県 砂防指定地 指定告示の概要)	
			候補地内にあるが、砂防施設はない	B		
			候補地内に砂防施設がある	C		
		保安林の状況	候補地内にない	A		解除手続きの難易等で工期に影響する可能性がある。 (但馬県民局治山課資料)
			候補地内にあるが解除は容易	B		
			候補地内にあり解除は困難	C		
	周辺に配慮すべき事項	住宅への近接状況	500m圏内にない	A	交通量等安全面を勘案し、少ない方が望ましい。 (現地及び1万分の1の地形図により確認)	
			500m圏内にある	B		
			300m圏内にある	C		
学校・幼稚園・その他公共施設等への近接状況		1km圏内にない	A	交通量等安全面を勘案し、不特定多数の住民が集まる施設が少ない方が望ましい。 (現地及び1万分の1の地形図により確認)		
		1km圏内にある	B			
		500m圏内にある	C			
施設の可視の度合い		1km圏内の住宅から施設(建屋)が見えないと予想される	A	住民の感覚からして、地形上、周辺集落から施設が見えにくい方が望ましいと思われる。 (現地及び1万分の1の地形図により確認)		
		1km圏内の住宅から施設(建屋)が一部見えると予想される	B			
		1km圏内の住宅から施設(建屋)が大半見えると予想される	C			
畜舎・放牧場への近接状況		500m圏内にない	A	車両通行や騒音等から近くにない方が望ましい。 (現地及び1万分の1の地形図により確認)		
		500m圏内にある	B			
		300m圏内にある	C			
文化財に及ぼす影響	周知の文化財の程度	候補地内に確認されていない	A	遺跡の有無と貴重度、規模、数等により、開発行為に影響が生じる。 (豊岡市教育委員会照会)		
		候補地内にわずかに確認されている	B			
		候補地内に数多く確認されている	C			
ごみ処理施設設置の状況	過去・現在の設置状況	候補地区内に現在、過去とも設置されていない	A	住民感情等から地区内になかった方が望ましいと思われる。 (現地及び1万分の1の地形図により確認)		
		候補地区内に、過去設置されていた	B			
		候補地区内に現在、設置されている	C			
敷地条件	敷地確保の余裕	敷地の確保に余裕があると思われる	A	オープンスペース等があり、余裕のある敷地が取れる方が望ましい。 (現地及び1万分の1の地形図により確認)		
		ある程度、敷地の確保に余裕があると思われる	B			
		敷地の確保に余裕がないと思われる	C			
	施設用地の標高	標高50m以内	A	標高が高いと積雪寒冷地対策が必要となり、低い方が望ましい。(1万分の1の地形図により確認)		
		標高100m未満	B			
		標高100m以上	C			
工事条件からの評価項目	造成工事	敷地工事	難易度(地形等の観点から)	地形上、切土・盛土量等が少ないと思われる	A	工期、工事費等の観点から容易な方が望ましい。 (現地及び1万分の1の地形図により確認)
				地形上、切土・盛土量等が中間と思われる	B	
				地形上、切土・盛土量等が多いと思われる	C	
	進入道路工事	橋梁の新設・改良等の観点から	橋梁の新設、改良等が不要と思われる	A	工期、工事費、維持管理費の面等から容易な方が望ましい。 (現地及び1万分の1の地形図により確認)	
			橋梁の新設、改良等がある程度必要と思われる	B		
			橋梁の新設、改良等が必要と思われる	C		
	幹線道路から候補地までのおよその距離	短い	A	工期、工事費、維持管理費の面等から容易な方が望ましい。 ※箇所ごとの延長総和の平均により評価 13,900m/23箇所≒600m A L<400m、B 400m≦L≦800m、C 800m<L (1万分の1の地形図により確認)		
		中間域	B			
		長い	C			